

(様式 6-1)

管理技術者調書

① 氏名		② 生年月日		
③ 所属・役職		④ 実務経験		
⑤ 保有する資格（技術士）				
⑥ 類似業務実績（平成 23 年度以降）				
履行期間 （年月）	発注者名	業務名称	契約金額 （税込）（千円）	担当業務
～				
～				
～				
～				
～				
⑦ 長野県条例に基づく類似業務実績（平成 23 年度以降、一連であるかは問わない）				
～				

【記載上の注意】

- 令和 3 年 3 月 31 日現在の状況を記載すること。
- 「保有する資格（技術士）」欄には、技術士法で定める技術士の資格を、技術部門及び選択科目を含めて記載すること。また、複数保有している場合は、全て記入すること。なお、記載した資格を証明する書類の写しを正本のみに添付すること。
- 「類似実績業務」欄には、国又は地方公共団体等発注のエネルギー回収型廃棄物処理施設建設（施設規模 100 t/日以上、発電設備を有するもの）に係る都道府県（政令市を含む）環境影響評価条例に基づく環境影響評価について、平成 23 年度から令和 2 年度までに完了し、管理技術者として従事したものを優先して記載すること。
 - ・方法書（配慮書）から評価書までを一連で実施した実績を記載すること。なお、分割契約の場合は、1 件として記載すること。
 - ・管理技術者として業務に携わった場合は、「担当業務」欄に、その旨を記載すること。
 - ・元請として契約した業務に限る。
 - ・直近のもの、5 件を上限に記載すること。
- 記載した業務について、完了 TECRIS 登録の写しを正本のみに添付すること。